

中間テストを終えて

～ふりかえり、反省、やり直し～

中間テストを終え、6教科（国社数理英美）すべての結果が返ってきましたね。今日の6時間目には、学年の平均点もわかり、教科ごとに反省を書きました。3年生になってから、授業を一生懸命受け、勉強時間も増え、頑張っている人が本当に多くなったと感心しています。しかし、今回のテストで思っていたより点数の上がらなかった人もいたのではないのでしょうか。

大切なのはここからです。まずは振り返り反省をする。そして丁寧にやり直しをする。毎回のテストできちんとやりきるか、サボってしまうかで、絶対大きな差がでできます。

また、思ったより点数が上がらなかった人、諦めてはいけません。努力を始めてからすぐに点数が上がるとは限りません。一般的に、努力し始めてから自分の本当の力になるまで約3ヶ月かかると言われています。点数の上がり方も人それぞれ違います。いつも言っていることですが、『継続は力なり』です。点数が上がらない、勉強がわからない、イライラする、もうしんどい、諦めよ、などなど色んな嫌な思いが出てくるとは思いますが、そこでどれだけ我慢し、努力し続けられるか。続ける

ことが大切です。頑張りましょう。

ちなみに…5/31(水)は第1回実力テストです。1年生から今まで学習した内容すべてが範囲となります。まだ数日あります。コツコツ努力しましょう！



学級委員会の取り組みは？

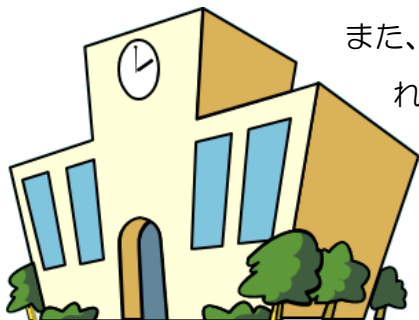
～ボタンと名札チェック～

勉強以外はどうでしょうか。スカート、ボタン、名札、ピアスなどの服装面、他にもお菓子、チャイム着席、掃除、終学活など、勉強以外の部分でおろそかになっている人はいませんか。日々の学校生活は勉強だけではありません。中学校を卒業してから必要なことも勉強だけではありません。前号の学年通信にも書きましたが、学校生活で当たり前のことを当たり前にするのが大切です。



その時間にやるべき事があり、その場その場で決められたルールや決まりがあります。掃除時間は掃除をする、終学活は班で反省をし、振り返りをする、校則があり、法律がある。そういったやるべき事をやり、ルールを守って生活することが当たり前です。当たり前のことを当たり前にしていくこと、どれだけの人ができていますか。

今週の水曜からは、学級委員会が、修学旅行に向けてまずは『ボタンと名札をきちんとしよう』ということで取り組みを始めています。今日の終学活で修学旅行通信が配られ、学級委員から話があったと思いますが、みんなはなぜ学級委員がこういった取り組みをしているか考えていますか。何かの取り組みをするときには、絶対に思いや願いがあります。そこをきちんと考え、取り組んでいってほしいと思います。



また、たかがボタンと名札と思っているかもしれませんが、されどボタンと名札です。そういった小さいことからひとつずつ意識して直していくのが大切です。普段からどれだけ意識をしているかが、勝負するときに大きな力になります。来週から、意識して頑張っていきましょう。